

いよいよ学校再開です！

長かった休業期間を経て、ようやく学校再開です。

この期間は、今まで当たり前に出ていたこともなかなか出来ずに、もどかしい日々であったのではないのでしょうか。新型コロナウイルスが流行する以前に“**当たり前**”だと思っていた日常は、実は“**当たり前**”などでは無く、かけがえのない日常であったのですね。このような経験をしたからこそ、「今後の一日一日を今まで以上に大切にしていって欲しい」、その様に思います。

また、自粛生活が続く中で、「早く学校へ行きたい」と感じていた人も多いのではないのでしょうか。今後、より有意義な学校生活を送るために、改めて学校生活で大事にして欲しいことを載せておきます。(より詳しいものは10号の学年通信にも載せているので、是非見直してください。)

①. 授業を大切にしよう

②. ルールを遵守(じゆんしゆ) (しっかりと守ること) しよう

③. 規則正しい生活習慣を確立しよう



「早く学校へ行きたい」と感じていた気持ちを忘れずに、「学校生活を送れることへのありがたみ」を抱いて過ごしていきましょう。

更に、この期間に、classiを確認する習慣が身に付いたことと思います。これは新型コロナウイルスがあったからこそ得た力ですね。(ちなみに、この様に“悪いことが起こった中でも生じる良い結果のこと”を、「けが こうみょう」の「怪我の功名」と言ったりします。)

折角ですので、今後も折に触れて classi の確認をしていって下さい。

それでは、2年生が本格的に始まります！全員で頑張っていきましょう！

次回の登校日について

2年生の次の登校日は、4日(木)で、男子は9時20分、女子は13時5分登校です。

※持ち物⇒・筆記用具 ・実力テストのマークシート ・タオルやハンカチ、マスク等

新しい世界へ

自粛期間中にインターネットのニュースを見ていて印象に残った記事を紹介します。

紹介したいのは、アメリカの有名俳優、トム・ハンクスさんが、アメリカの大学のパーティでの卒業式（5月はアメリカの大学の卒業シーズンです）の際に、卒業生にあてたスピーチの中で新型コロナウイルスについて言及した部分です。（そのスピーチはトム・ハンクスさん自身も新型コロナウイルスに感染し、回復した後に行われたものです。）

以下インターネットの記事より抜粋

卒業生の個性を尊重するエールを送った後、自身も感染した新型コロナウイルスについても言及した。

「君たちの人生についてこう語ることになるだろう。コロナ以前はこうだった。巨大なパンデミック以前は、とね。他の世代で語られるように、君たちの人生は永遠にコロナ以前として定義されることになるだろう。戦前や、インターネット普及以前、ピョンセ以前のように、この“以前”という言葉が、君たちに大きな影響を与えることになるだろう。」

新型コロナが人類の歴史に大きな影響を与える出来事として後世に語り継がれることになる
と分析したハンクスは

「我々が良きアメリカ人であり続けるならば、我々はウイルスを克服した“その後”を生き続けることになる。大きな犠牲を強いられる事態を君たちは生き抜くことになる。そして、平常化を再始動させる役割を果たすために、これ以上清々しい人材は君たちをおいて、他に存在しない。選ばれし者たちよ。」

と力説。

最後に

「未来は常に不確かなものだ。しかし、君たちの達成を皆で祝福したい。君たちの全ての達成を、今日確かなことが 1 つある。君たちはこれからも我々を落胆させることはないだろうということだ。」と次代を担う才能に、アカデミー賞俳優は優しく語りかけ、名スピーチを締めくくった。

新型コロナウイルスの流行を経て、もはやコロナ流行以前とは「世界は変わった」と考えるべきかも知れません。「新しい世界」に足を踏み入れたのです。本当に重大な事態であり、未だにその影響は続いています。この状況を乗り越え、より良い未来に変えられるのは「新しい世界」を生きていく我々のみだと言えるでしょう。まだ完全に終息した訳ではないので、引き続き手洗いや消毒などに気を付けつつ、我々の手で「新しい世界」を作っていきましょう。勿論、失ったものも計り知れませんが、この期間を「色々と大切なことに気づくことが出来た貴重な体験であった」と思える日がいつか来ると思います。